

令和5年2月

保護者様

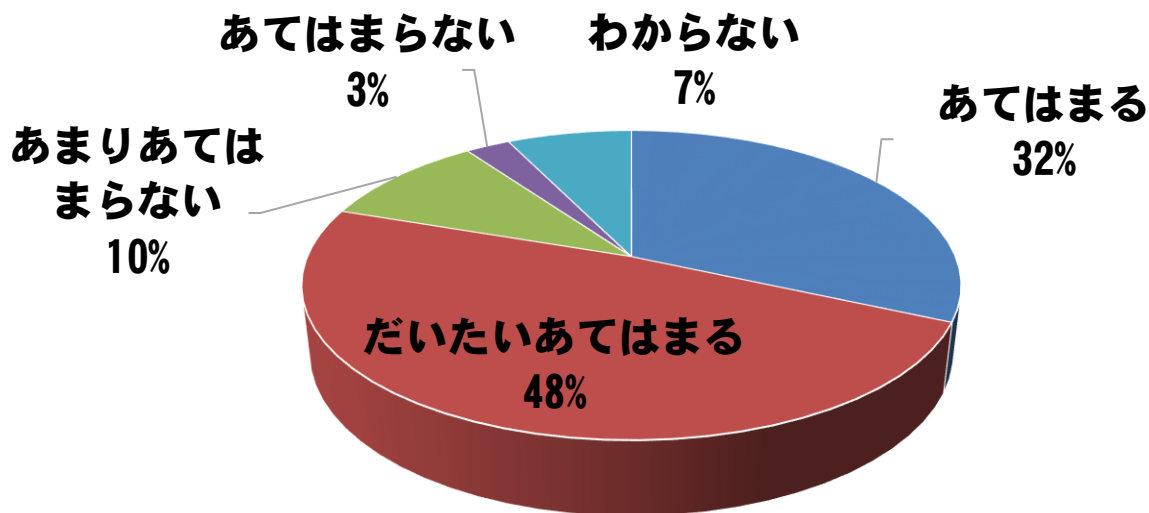
新宿区立落合第三小学校
校長 清水 仁

令和4年度 学校評価の集計結果について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、保護者の皆様には、11月末に学校評価のアンケートをお願いいたしました。ご多用の時期にもかかわらず、多くの皆様にご協力いただきました。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

集計結果をまとめましたので、ご報告いたします。学校では、今回いただいた保護者の皆様からのアンケート結果や、各行事アンケート、学校公開アンケート等のご意見を踏まえ、次年度のカリキュラムや各種教育活動の検討をしております。多数のご意見をいただいたものなどについては、可能な限り具体的に反映していきたいと考えています。

今後も本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

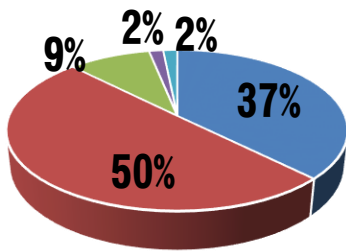


児童数348名・提出数316枚・回収率約91%

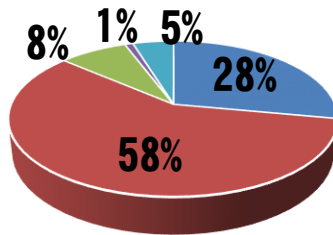
- 「あてはまる」「だいたいあてはまる」を合わせて80%を超えた項目については、成果があったものと考えます。
 - 「あまりあてはまらない」「あてはまらない」を合わせて20%以上の項目については、これからの本校の取り組みの中でさらに工夫していく必要のあるものと考えます。
 - 「わからない」の回答が多かった項目については、保護者の方々に知っていただけるように努力していく必要のあるものと考えます。
- 学校公開や保護者会、学年便りなど様々な機会でも、保護者の皆様に伝えるように努力していきたいと考えております。

〈確かな学力〉

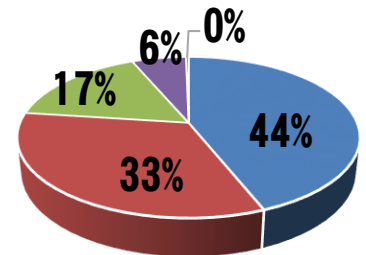
1. 我が子は学年相応の学習の基礎的・基本的内容を身に付けている。



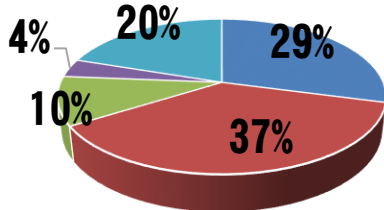
2. 我が子は各授業によって「考える、話す・聞く、表現する」等の力が育ってきている。



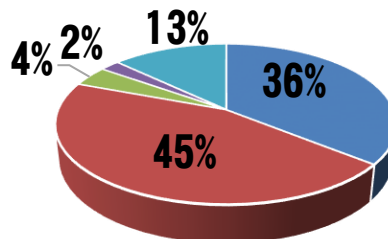
3. 我が子は学年×10～15分程度の学習を家庭で毎日行っている。



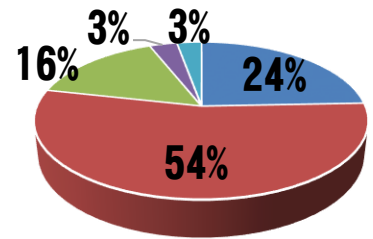
4. 学校は、タブレットPCなどを使って、子供が「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業をよく行っていると思う。



5. 学校の先生は分かりやすい授業を行っていると思う。



6. 通知表は我が子の学力や生活の様子がよく分かるようになっている。



⇒ 1～7〈確かな学力〉傾向と分析、次年度の方針について

設問1「基礎的・基本的内容の定着」について、概ねよい評価をいただきました。今後も、学習指導支援員、特別支援教育推進員、ボランティアの方々とも連携していくことで、きめ細かい指導に取り組んでいきます。

設問2「考える、話す・聞く、表現する力」について、概ねよい評価をいただきました。今後も国語科の学習を中心として、各教科等において、自分の考えをもつ、グループや学級で話し合う活動を充実させていくことで、「考える、話す・聞く、表現する力」の向上に努めていきます。

設問3「家庭学習」においては、取り組み状況に個人差が見られます。今後も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

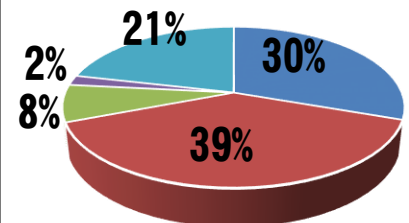
設問4「ICT機器の活用」について、「わからない」の回答を約20%いただきました。児童自身がタブレットパソコンを操作して、自分の考えを伝えるプレゼンテーションを作成したり、学習内容をまとめる新聞を作成したりしています。また、教員は、タブレットパソコンで映像や写真を示すことで児童の理解を促したり、児童が考えを発表するときに考え方の共有を図ったりするなどの活用を主に行っています。今後も効果的な活用を追究・工夫していきます。

設問5「分かりやすい授業」について、81%の方に肯定的評価をいただきました。今後も学力向上のための重点プランを基にして日々の授業を改善し、更に「分かりやすい授業」を目指していきます。

設問6「通知表」について、78%の方に肯定的評価をいただきました。今後も通知表の記載内容をより一層吟味し、保護者の皆様に学習の様子等を分かりやすくお伝えできるようにしていきます。

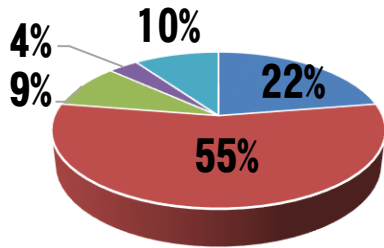
設問7「習熟度別算数少人数指導」について、「わからない」の回答を21%いただきました。3年生以上の算数の授業では、習熟度別にクラスを3分割することで、より児童が学ぶ力を向上することができる授業を行っています。学校公開時には算数の授業を計画するなど、保護者の皆様の理解が得られるよう努めていきます。

7. 「習熟度別算数少人数指導(3年生以上)」は充実している。

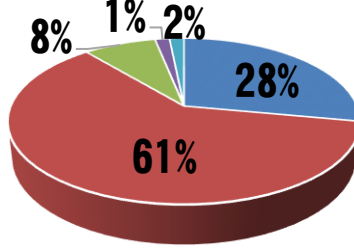


〈豊かな心〉

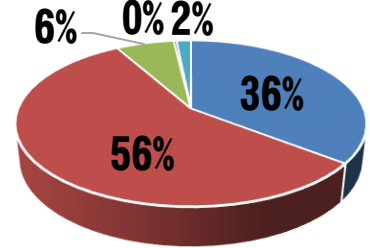
8. 学校は子どもたちが互いに認め合い、進んで協力し合う豊かな人間関係をつくっている。



9. 我が子はいいさつや言葉遣い等、基本的な生活習慣が身に付いている。



10. 我が子は社会のルールを守る態度が身に付いている。

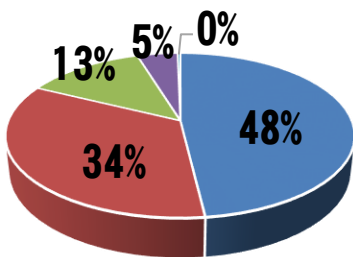


⇒ 8～10〈豊かな心〉 傾向と分析、次年度の方針について

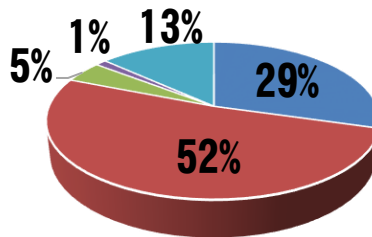
設問 9・10に関しては約9割の方に肯定的評価をいただきました。今後も道徳科の授業を中心とした全教育活動で指導を続けていくとともに、ふれあい月間のアンケートなどで子どもたちの様子を把握し、「心の内面」を大切にされた指導に取り組んでいきます。今後も子どもたちがより豊かな人間関係を築いていけるように努めていきます。

〈体力〉

11. 我が子は体を動かすことを楽しみ、進んで運動している。



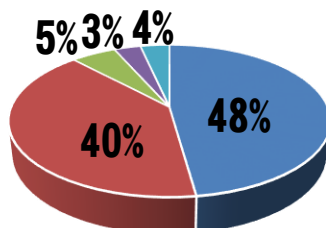
12. 学校は、体力の向上、健康の増進、安全等について適切な指導を行っている。



⇒ 11～12〈体力〉 傾向と分析、次年度以降の方針について

概ねよい評価をいただきました。しかし、高学年になるにつれて外遊びをする時間が少なくなったり、運動をする子としない子の二極化が進んでしまったりすることが課題として挙げられています。体育科の授業の質を向上させることで、運動の魅力を子どもたちに実感させていきたいと思えます。次年度もコーディネーショントレーニングを取り入れるなど、今後も学習方法の工夫をすることで、児童が体を動かす機会や時間を最大限に確保して、体力の向上に努めていきます。

13. 子どもにいじめやいじめの疑いがある時には、学校に相談することができる。(しようと思う。)

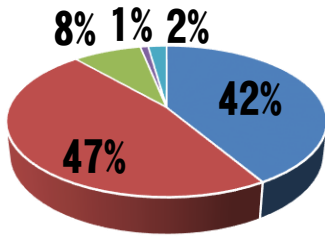


⇒ 13〈相談〉 傾向と分析、次年度の方針について

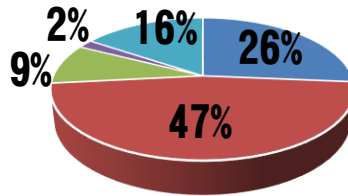
88%の方に肯定的評価をいただきましたが、否定的評価や「わからない」の回答も合わせて12%いただいております。このことも真摯に受け止め、より一層ご家庭との連携を密にしていきたいと考えています。引き続きご協力をお願いします。

〈連 携〉

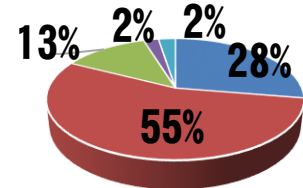
14. あなたは携帯電話やインターネットの適切な利用についてルールを決め、我が子に伝えている。



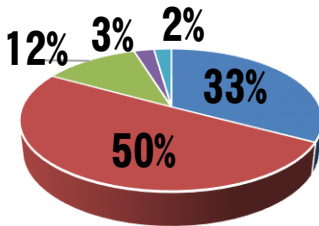
15. 学校は、子どもが学校に関わる地域の人と一緒に活動する機会をよく作っていると思う。



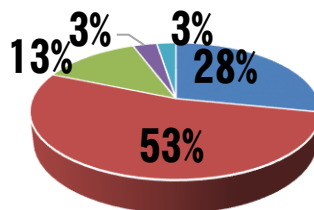
16. 学校は、日頃の教育活動の様子などについて、保護者会や学校便り等で分かりやすく伝えていると思う。



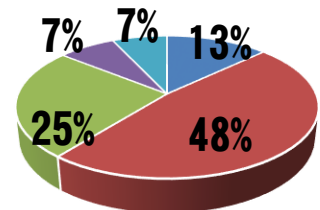
17. あなたは、保護者会に参加したり学校便り等を読んだりして、学校と連携を図っている。



18. あなたは保護者会に参加したり、学校行事等を参観したりすることを通して、担任等の先生方と話しやすい関係を築いている。



19. あなたは、保護者会やPTA活動等で保護者同士でも互いに話しやすい関係を築いている。



⇒ 14～19〈連携〉傾向と分析、次年度以降の方針について

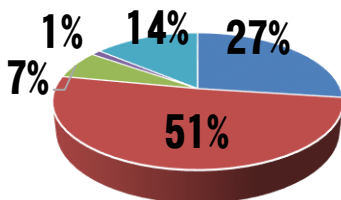
いずれの設問も概ねよい評価をいただきました。設問15の「地域の人と一緒に活動する機会」については、今年度も下記の学習の他、生活科や総合的な学習の時間等、様々な場面で、ゲストティーチャーの方から学ぶことができました。今後も、感染症予防に配慮しながら、子どもたちが地域の方々と一緒に活動する機会を多く設けていきます。

設問15にかかわる取組例：自転車交通安全教室、AED体験、起震車体験、初期消火体験、町探検、商店街巡りなど

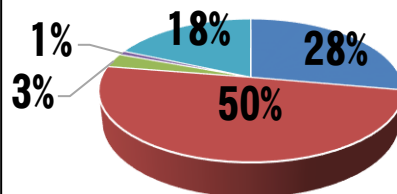
設問19について、長引くコロナ禍ではありますが、保護者の皆様も良好な関係が築けるように、学校もお手伝いしていききたいと思います。

〈特 色〉

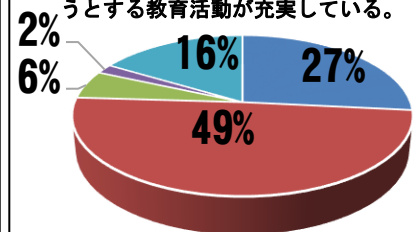
20. 朝読書、読み聞かせ等、読書を推進する教育活動が充実している。



21. たてわり班活動は、リーダーシップ、協調性、思いやりの心を育む教育活動として充実している。



22. 生活科や総合的な学習の時間を通して、地域や専門機関とかかわることで、子供たちの思いや願いを生かし、豊かな生活や社会を築いていこうとする教育活動が充実している。



⇒ 20～21〈特色〉傾向と分析、次年度以降の方針について

設問20「読書を推進する教育活動」について、「分からない」の回答を14%いただきました。今年度より、保護者の皆様に御協力いただき、朝の読み聞かせ活動を再開しました。また、読書月間の際は、図書委員会の児童が読書カードを作成するなど、児童自身も読書活動の推進を行ってきました。今後も、より一層読書を推進する教育活動を充実させていきます。

設問21「たてわり班活動」について、「わからない」の回答を18%いただきました。本校のたてわり班は、1年生～6年生までの全学年で構成され、朝の時間に活動計画を立て、その日の中休みに一緒に活動するものです。高学年を中心にリーダーシップや思いやりを育む活動として行っています。今年度は、コロナウイルス感染症により実施回数が少なくなっていますが、より一層充実した活動になるように工夫していきます。